

秋の味覚 新そばに舌鼓！ ～ひがしどおり新そば街道まつり～



満員御礼！厨房は大忙し！



どの会場も老若男女を問わず大賑わいでした！



10月6日（土）から8日（月）までの3日間、村内8地区（向野地区、蒲野沢地区、砂子又地区、大利地区、小田野沢地区、鹿橋地区、上田屋地区、目名地区）において、ひがしどおり新そば街道まつりが行われました。

今年収穫したばかりのそば粉を使用した、各会場自慢のざるそば、かけそば、そばもちなどが低価格で振る舞われ、村内外から我先に新そばを味わおうと、大勢のお客さんが詰め掛けていました。

周辺市町村をはじめ県外からのお客様も多数来場いただき、どの会場も過去最高の

集客数を記録するなど、大盛況となりました。
1日で全会場を周る方や、3日かけてゆっくり楽しむ方など、楽しみ方は人それぞれのようですが、どのお客様も複数の会場を周り、地区独自のだしやそばの打ち方の違いを味わっていました。

特のだしやそばの打ち方の違いを味わっていました。

このだしやそばの打ち方の違

消すまでは 出ない行かない 離れない ～秋季火災予防運動防火パレード出動式～



車両点検の様子

平成24年青森県秋の火災予防運動期間（期間：10月15日～21日）初日の10月15日（月）、東通消防署において防火パレード出動式が行われました。

この防火パレードは、住民の防火意識の高揚を目的に、村内各地で火災の未然防止や注意の呼びかけを行うもので、火災予防運動の一環として秋の火災予防運動期間中に毎年実施されています。



防火の呼びかけに出発！

出動式には署員約40名が参加し、越善靖夫村長から「これから季節はストーブ等を使う機会が増えることとなるので、一人暮らしの高齢者世帯などに対し十分な防火指導を行い、ちょっとした不注意からの火災を防いでいただきたい。署員の皆さんには火災対応等のプロであるという自覚と誇りを持った職務にあたっていた」など訓示があり（林春美副村長代読）、署員による車両点検の後、村内各地へ出発しました。

これから空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節となります。また、ストーブなどの暖房器具を使う機会も増えてきます。火の元には十分気をつけましょう！